

主催団体企画 1 全国地域リハビリテーション支援事業連絡協議会

地域包括ケアシステム構築を目指した市区町村レベルでの地域リハビリテーション支援体制
—市区町村が求めるもの、専門職が支援すべきもの—



「H3.6.3雲仙普賢岳火砕流」



県南地域リハビリテーション広域支援センター
協力機関 (医社)東洋会 池田病院
高柳 公司(PT)

内 容

「島原市の地域包括ケアシステムの まちづくりを目指して」

～地域リハ支援センター(リハ専門職)の関り～

- 1.地域リハ活動への参加経緯
- 2.介護予防への関り
- 3.地域づくりへの関り
- 4.リハ専門職の思い

(医社)東洋会池田病院 紹介

- 一般病棟(43床)
 - 急性期病床 22床
 - 地域包括ケア 21床
- 回復期リハ病棟(39床)
- 介護医療院 (48床)

- 通所介護事業所 リハサポート(定員64名)
- 通所介護事業所 リハサポート2(定員15名)
- 居宅介護支援事業所 リハサポート
- 複合型サービス リハサポート
- 巡回型訪問介護 リハサポート

長崎県県南地域リハビリテーション
広域支援センター 協力機関



これまでの活動 1/3

平成4年: 救急病院就職

平成6年: 老人保健施設へ部署異動、**市の機能訓練等へ関与、地域の勉強会開始**

平成7年: 現病院へ転職

平成8年: **近隣町への機能訓練事業や訪問事業へ協力.**

島原在宅ケアサークル開始

平成10年: 同町の**高齢者の運動機能測定**(運動機能, 骨密度, 食嗜好調査など)を受託し, 約300名の測定評価報告, 運動指導を実施.

平成12年: 市町村合併により, 島原半島の1市17町が, 雲仙市, 島原市, 南島原市と合併となる. 介護保険法開始. **長崎県地域リハビリテーション支援整備事業開始.** 島原市機能訓練事業, 生きがいづくり事業へ協力.

平成10年：町の高齢者の 運動機能測定 (運動機能, 骨密度, 食 嗜好調査など)



平成10年：町の高齢者の運動機能測定 (運動機能, 骨密度, 食嗜好調査など)



結果説明と講話の様子



平成10年：町の高齢者の
運動機能測定

これまでの活動 2/3

平成13年：**県南地域リハ広域支援センター受託.**

平成16年：長崎県介護予防マニュアルの作成協力.

平成18年：長崎県介護予防市町支援委員会設置. 長崎県介護予防推進フォーラム開催. 長崎県介護予防推進シンボルマーク作成. 介護予防マニュアル作成協力.

平成20年：**島原市町村圏組合介護保険課(保険者)と共同で「まだまだガマダス体操」DVDを作成.** 長崎県すこやか長寿財団助成事業の転倒予防教室を島原市が取組を始め, その運動機能の測定や運動指導に協力.

平成22年：**2次予防通所型事業を医師会が受託し島原市包括支援センターと栄養士会, 歯科衛生士会, 当センター等が協力し各地域で開催開始.**

島原市介護予防事業の状況

(H27.5現在)

介護保険
認定者

3,285人 (22.3%)



介護給付や
予防給付の
サービスを利用



二次予防
該当者
1,919人
(13.03%)



○二次予防事業
(いきいき元気塾)
地区の公民館など
→島原地域広域市町村
圏組合(保険者)

リハ職の派遣回数:
7会場、約200回/年
1.運動機能の測定及
び評価
2.ガマダス体操指導
3.講話

一次予防対象者
(一般高齢者)

9,527人 (64.67%)



○一次予防事業
(ふれあいサロン
・転倒予防教室)
自治会の公民館など
→島原市保健センター

リハ職の派遣回数:
ふれあいサロン:19回/年
転倒予防教室:
17ヶ所、57回/年
1.運動機能の測定及び評価
2.ガマダス体操指導
3.講話

地域支援介護予防事業



いきいき元気塾(二次予防事業)

【回数・期間】

12回(1クール:約3か月)

【時間】

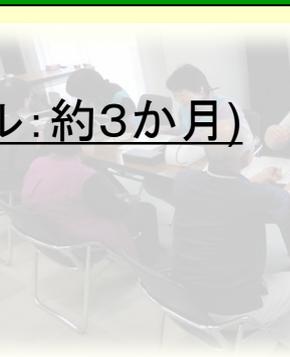
2時間半程度

【参加費】

原則無料

【対象者】

二次予防事業対象者

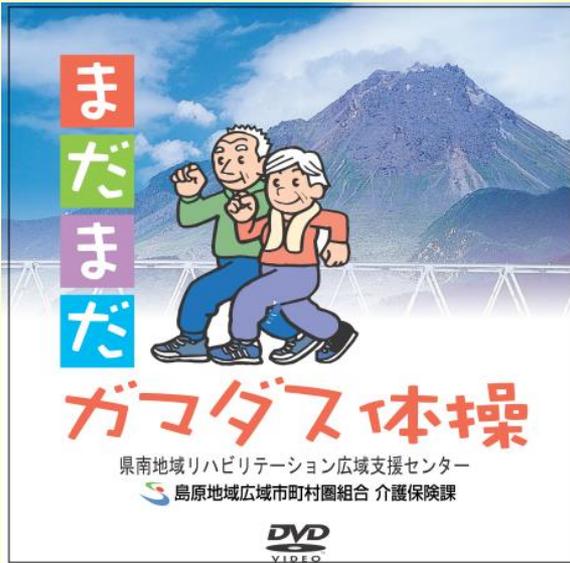


正しいブラッシング方法を実践



測定の補助や記録の記入

自主活動定着化のために



DVDの他に体操の幕やパンフレットを作成し、会場に合わせた体操の普及を図っています。



島原の歌に合わせて体操を作成し、自主活動で活用できるように写真入りの媒体も作成しています。



これまでの活動 3/3

- 平成23年：**地域見守りネットワーク協議会を医師会に設置**し、島原市・地域包括支援センターが事務局になり、各々の団体が協力し見守り体制の構築を開始。
- 平成25年：**2次予防事業の一部を保険者実施へ変更**。
- 平成27年：**SOSおかえりネットワークの登録開始**
- 平成29年：**介護予防 総合事業開始**。
- 令和1年：**介護予防事業の運動機能測定結果と特定健診結果との関連分析実施**
- 令和3年：**高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施**（骨粗しょう予防健診）へ参加

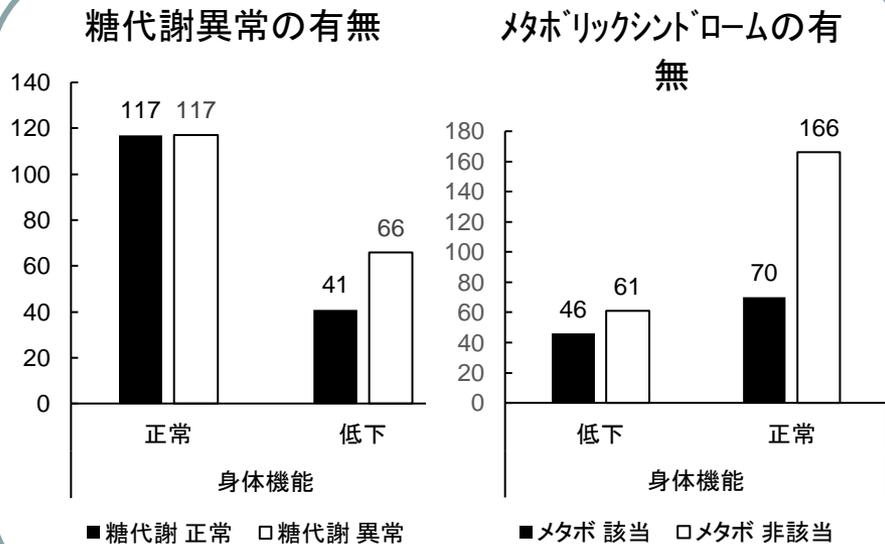
島原市における高齢者の保健事業と 介護予防事業の一体的実施の例

「効果的・効率的な介護予防事業の実施に向けての検討 ～保険事業と介護予防事業の関係性の分析～」

【対象】

- ・H28年度に転倒予防教室で体力測定を行った491名のうち、同年度における健康診査を受けた344名
- ・内訳：男性83名、女性261名
- ・平均年齢：78.8±6.3歳

【結果】



カイ2乗検定：有意差あり

【方法】

体力測定の結果 (Timed up and Go test) と
健康診査の結果を統計解析

【チラシ作成】

健診から始めるイキイキ生活 ～フレイルを予防しよう～

健康診査の結果をみて、チェックをつけてみましょう！

健康診査の検査項目	随診項目 (生活のふり返り)
<input type="checkbox"/> 血糖が高い <small>血糖値が5.6以上またはHbA1cが5.7以上 (空腹血糖測定では血糖値200以上)</small>	<input type="checkbox"/> 運動していない (1日約30分以上)
<input type="checkbox"/> メタボに該当している <small>メタボリックシンドロームの判定</small>	<input type="checkbox"/> 歩く速度が遅い
	<input type="checkbox"/> 生活改善に取り組んでない

チェックがついた人は、イキイキとした生活を送るために必要な「体力・筋力」が低下している可能性があります。このまましておくと・・・「フレイル」の危険性が高くなります。

【メタボリックシンドローム該当の有無】
体力が低下している人の割合がメタボの割合が約45%!!

【運動習慣のある人の割合】
運動習慣がある人の割合がメタボの割合が約44%!!

※1 1年に1回は健診を受けて、運動などによる生活習慣病を早期発見・早期治療とともに、食事や運動などの生活習慣を見直して、いつまでもイキイキとした生活を送りましょう。

簡単な「体操」 「筋力」で若々しさを保ちましょう！

人生100年と言われる時代、若々しく元気な毎日を送るためには、介護予防が大切です。チェックがついた方も、体を動かすことで、何處からでも体力・筋力がアップが期待できます。

運動を始めても、なかなか続かない人は「サークル活動」への参加が効果的!

転倒予防体操サークルの紹介

会 場	開催日	時 間	内 容
安中公民館	第3木曜日		・転倒予防体操 ・レクレーション ～ ・筋トレ ・体力測定など
島原市福祉センターA	第2月曜日		
島原市福祉センターB	第4月曜日	13時半～	
森居公民館	第2水曜日		
杉谷公民館	第4水曜日	15時～	
霞村健康改善センター	第3火曜日		
有司公民館	第4火曜日		

年々体力が落ちてきたよ！
昔と一緒から楽しく続けられるよ！
体操を続けて体が柔らかくなったよ！
ウォーキングとはちがう筋肉が鍛えられるわ！

年々1回は健診を受けましょう！

1年に1回は健診を受けて、糖尿病などの生活習慣病を早期発見・早期治療とともに、食事や運動などの生活習慣を見直して、いつまでもイキイキとした生活を送りましょう。

申し込み書

フリガナ _____ 住 所 _____

氏 名 _____

電話番号 _____ 生年月日 昭 和 年 月 日

参加希望場所 (安中・センターA・センターB・森居・杉谷・三会・有明)



2025年の地域包括ケアシステムの姿

地域包括リハシステム(仮称)

当法人での関与

病気になったら...

医療

急性期リハ
回復期リハ

池田病院

- 急性期病院
- 亜急性期・回復期リハ病院



- 日常の医療:
- かかりつけ医
 - 地域の連携病院

通院・入院

住まい



- 自宅
- サービス付き高齢者向け住宅等

相談業務やサービスの
コーディネートを行います。

県南地域リハ
広域支援センター

- 地域包括支援センター
- ケアマネジャー



いつまでも元気に暮らすために...
生活支援・介護予防



老人クラブ・自治会・ボランティア・NPO 等

介護が必要になったら...

介護

生活期リハ

池田病院
(訪問・通所)
リハサポート
(介護サービス)



■ 在宅系サービス:

- 訪問介護・訪問看護・通所介護
- 小規模多機能型居宅介護
- 短期入所生活介護
- 24時間対応の訪問サービス
- 複合型サービス
(小規模多機能型居宅介護+訪問看護)等

■ 介護予防サービス

■ 施設・居住系サービス

- 介護老人福祉施設
- 介護老人保健施設
- 認知症共同生活介護
- 特定施設入所者生活介護等

(高柳再編)

地域包括ケアを支えるリハビリテーション

自助

予防リハ啓発の
地元ラジオ放送



ボランティア
活動支援



自主活動支援



互助



自助力の向上・維持

インフォーマルサービスの
育成とサポート

リハビリ
テーショ
ン



病院



通所



訪問



地域ケア会議

見守りネット協議会



いきいき元気塾

共助

地域包括ケアを支える
リハ^{*}提供

公の機関と積極的に協働 **公助**

※ リハ：リハビリテーションの略

地域包括ケアへの我々の姿勢 (高柳私見)

- 枠にとらわれない！
- 人と人の繋がり
- キーマンになる！キーマンを探す！
- 順応できる考え！広い視点！
(病院から地域へ)
- 地域を知る！
- “地域力”・“人間力”・“輪”
- 職場(上司と仲間)の理解。

まとめ

- 地域ネットワーク構築には、地域包括支援センターが中心となり、リハ職・地域リハ広域支援センターと密な連携・協力をすることが重要と考える。
- リハ職や地域リハ広域支援センターが、介護予防事業に関わることで、効果的な事業ができると考える。また、介護予防事業から、地域を知ることができ、地域に我々を知ってもらえることが出来る。
- 地域活動へ関わることで、「人と人との繋がり」「団体と団体との繋がり」が出来ていく。
- それが、ネットワークとなり、そのネットワークを「互助」機能に働くように促していければ・・・